

森林大学校 EARTH & FOREST ACADEMY

モリを思う、マナビ
セカイを想う、オシゴト

モリを思う、マナビ セカイを想う、オシゴト

人間だけの地球じゃない

だから、森で働く、森と働く

まだまだ、できることがあるんじゃないか

サステナブルが謳われる時代。

ことの本質は「人間本位になっていないか」だ。

人間は人間だけでは生きられない。

地球があり、大地があり、海があり、空気があり、モリがあり…

虫がいて、鳥がいて、いろんな生き物がいて、ようやく哺乳類、人間。

さまざまな、いのちが、物質が、循環してこそ人間は生きられる。

なかでもモリは利他的だ。

大地を支え、酸素を生み、虫や鳥の住処を作り、栄養を海に流す。

時に人間の暮らしを守ってくれる。

まさに循環のど真ん中。

そんな森とともにセカイを作る。

人間社会を作る。未来の社会の資本を作る。

そのためのマナビと、オシゴト（実践）。

アースアンドフォレスト。

まだまだできることがあるんじゃないか。

大切な誰かの、その大切な誰かの大切な誰かのために。

地球の未来のために。